

第10章 町民生活の安定に関する措置

町は、武力攻撃事態等においては、水の安定的な供給等を実施することから、町民生活の安定に関する措置について、以下のとおり定める。

1 生活関連物資等の価格安定

(1) 価格の高騰又は供給不足の防止

町は、武力攻撃事態等において、物価の安定を図り、町民生活との関連性が高い物資若しくは役務又は町民経済上重要な物資若しくは役務(以下「生活関連物資等」という。)の適切な供給を図るとともに、価格の高騰や買占め及び売惜しみを防止するために県等の関係機関が実施する措置に協力する。

(2) 価格の高騰又は供給不足へ対処

町は、生活関連物資等の価格の高騰又は供給不足が生じ、又は生じるおそれがあるときには、関係法令に基づき、以下に掲げる措置を実施する。

生活関連物資等の買占め及び売惜しみに対する緊急措置に関する法律(昭和48年法律第48号。以下「買占め等防止法」という。)に係る措置

町長は、国が買占め等防止法第2条第1項に基づき、政令で特別の調査を要する物資(以下「特定物資」という。)を指定した場合は、町の区域内のみに事務所等を有し特定物資を生産、輸入又は販売する事業者に対し、以下の措置を講ずる。

ア 特定物資について、その価格の動向及び需給の状況に関する必要な調査(買占め等防止法第3条)

イ 特定物資の生産、輸入又は販売の事業者が買占め又は売惜しみにより多量に当該特定物資を保有していると認められる場合の当該事業者に対する当該特定物資の売渡しの指示(買占め等防止法第4条第1項)

ウ 売渡しの指示に従わなかった場合についての事業者に対する売渡しの命令(買占め等防止法第4条第2項)

エ 売渡しの命令を実施したことによる事業者同士の協議が実施できない場合の裁定及びその結果通知(買占め等防止法第4条第4項及び第5項)

オ 売渡しの指示及び命令に係る事業者に対する報告命令、立入検査及び質問(買占め等防止法第5条第1項及び第2項)

国民生活安定緊急措置法(昭和48年法律第121号)に係る措置

町長は、国が国民生活安定緊急措置法第3条第1項に基づき、政令で特に価格の安定を図るべき物資(以下「指定物資」という。)を指定した場合は、町の区域内のみに事業場を有し指定物資を販売する事業者に対し、以下の措置を講ずる。

ア 指定物資について、その定められた標準価格又は販売価格の表示の指示及び

指示に従わない小売業者の公表（国民生活安定緊急措置法第6条第2項及び第3項）

イ 指定物資を規定する価格を超えた価格で販売している事業者に対しての規定する価格以下の価格で販売すべきことの指示及び正当な理由なく従わなかった者の公表（国民生活安定緊急措置法第7条）

ウ ア及びイの措置に必要な限度における、指定物資を販売する事業者に対する業務若しくは経理の状況報告、事業場への立入検査、関係者への質問（国民生活安定緊急措置法第30条第1項）

2 避難住民等の生活安定等

(1) 被災児童生徒等に対する教育

町教育委員会は、県教育委員会と連携し、被災した児童生徒等に対する教育に支障が生じないようにするため、避難先での学習機会の確保、教科書の供給、授業料の減免、被災による生活困窮家庭の児童生徒に対する就学援助等を行うとともに、避難住民等が被災地に復帰する際の必要に応じた学校施設等の応急復旧等を関係機関と連携し、適切な措置を講ずる。

(2) 公的徴収金の減免等

町は、避難住民等の負担軽減のため、法律及び条例の定めるところにより、町税に関する申告、申請及び請求等の書類、納付又は納入に関する期間の延期並びに町税(延滞金を含む)の徴収猶予及び減免、使用料及び手数料の減免の措置を、災害の状況に応じて実施する。

3 生活基盤等の確保

(1) 水の安定的な供給

水道事業者、水道用水供給事業者及び工業用水道事業者として町は、消毒その他衛生上の措置、被害状況に応じた送水停止等、武力攻撃事態等において水を安定的かつ適切に供給するために必要な措置を講ずる。

(2) 公共的施設の適切な管理

道路及び漁港等の管理者として町は、当該公共的施設を適切に管理する。

第 1 1 章 特殊標章等の交付及び管理

町は、ジュネーヴ諸条約及び第一追加議定書に規定する特殊標章及び身分証明書（以下「特殊標章等」という。）を交付及び管理することとなるため、これらの標章等の適切な交付及び管理に必要な事項について、以下のとおり定める。

特殊標章等の意義について

1949年8月12日のジュネーヴ諸条約の国際的な武力紛争の犠牲者の保護に関する追加議定書（第一追加議定書）において規定される国際的な特殊標章等は、国民保護措置に係る職務、業務又は協力（以下この章において「職務等」という。）を行う者及びこれらの者が行う職務等に使用される場所若しくは車両、船舶、航空機等（以下この章において「場所等」という。）を識別するために使用することができ、それらは、ジュネーヴ諸条約及び第一追加議定書の規定に従って保護される。

(1) 特殊標章等

ア 特殊標章

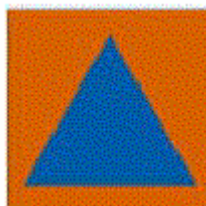
第一追加議定書第66条3に規定される国際的な特殊標章(オレンジ色地に青の正三角形)

イ 身分証明書

第一追加議定書第66条3に規定される身分証明書(様式のひな型は下記のとおり。)

ウ 識別対象

保護措置に係る職務等を行う者、保護措置に係る協力等のために使用される場所等



(オレンジ色地に
青の正三角形)

表面	裏面															
<div style="display: flex; justify-content: space-between; align-items: center;"> <div style="text-align: center;"> <p style="font-size: 8px;">(この証明書を交付等 する許可権者の名を記 載するための余地)</p> <p style="font-size: 10px;">身分証明書 IDENTITY CARD</p> <p style="font-size: 8px;">国民保護措置に係る職務等を行う者用 for civil defence personnel</p> <p>氏名 Name -----</p> <p>生年月日 Date of birth -----</p> <p style="font-size: 8px;">この証明書の所持者は、次の資格において、1949年8月12日のジュネーヴ諸条約及び1949年8月12日のジュネーヴ追加議定の国際的な武力紛争の犠牲者の保護に関する追加議定書(議定書I)によって保護される。 The holder of this card is protected by the Geneva Conventions of 12 August 1949 and by the Protocol Additional to the Geneva Conventions of 12 August 1949 and relating to the Protection of Victims of International Armed Conflicts (Protocol I) in his capacity as</p> <p>交付年月日 Date of issue ----- 発行番号 No. of card ----- 許可権者の署名 Signature of issuing authority -----</p> <p>有効期限の満了日 Date of expiry -----</p> </div> </div>	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="font-size: 8px;">身長 Height -----</td> <td style="font-size: 8px;">眼の色 Eyes -----</td> <td style="font-size: 8px;">髪の色 Hair -----</td> </tr> <tr> <td colspan="3" style="font-size: 8px;">その他の特徴又は情報 Other distinguishing marks or information:</td> </tr> <tr> <td colspan="3" style="font-size: 8px;">住所 Address -----</td> </tr> <tr> <td colspan="3" style="font-size: 8px;">所持者の写真 PHOTO OF HOLDER</td> </tr> <tr> <td style="font-size: 8px;">印鑑 Stamp</td> <td colspan="2" style="font-size: 8px;">所持者の署名 Signature of holder</td> </tr> </table>	身長 Height -----	眼の色 Eyes -----	髪の色 Hair -----	その他の特徴又は情報 Other distinguishing marks or information:			住所 Address -----			所持者の写真 PHOTO OF HOLDER			印鑑 Stamp	所持者の署名 Signature of holder	
身長 Height -----	眼の色 Eyes -----	髪の色 Hair -----														
その他の特徴又は情報 Other distinguishing marks or information:																
住所 Address -----																
所持者の写真 PHOTO OF HOLDER																
印鑑 Stamp	所持者の署名 Signature of holder															

(日本工業規格A7 (横74ミリメートル、縦105ミリメートル))

(身分証明書のひな型)

(2) 特殊標章等の交付及び管理

町長、加古川市消防本部消防長及び水防管理者は、「赤十字標章等及び特殊標章等に係る事務の運用に関するガイドライン(平成17年8月2日閣副安危第321号内閣官房副長官補(安全保障・危機管理担当)付内閣参事官(事態法制担当)通知」に基づき、具体的な交付要綱を作成した上で、それぞれ以下に示す職員等に対し、特殊標章等を交付及び使用させる

町長

- ・ 町の職員(水防管理者の所轄の水防団長及び水防団員を除く。)で保護措置に係る職務を行うもの
- ・ 消防団長及び消防団員
- ・ 町長の委託により保護措置に係る業務を行う者
- ・ 町長が実施する保護措置の実施に必要な援助について協力をする者

加古川市消防本部消防長

- ・ 消防長の所轄の消防職員で保護措置に係る職務を行うもの
- ・ 消防長の委託により保護措置に係る業務を行う者
- ・ 消防長が実施する保護措置の実施に必要な援助について協力をする者

水防管理者

- ・ 水防管理者の所轄の水防団長及び水防団員で保護措置に係る職務を行うもの
- ・ 水防管理者の委託により保護措置に係る業務を行う者
- ・ 水防管理者が実施する保護措置の実施に必要な援助について協力をする者

(3) 特殊標章等に係る普及啓発

町は、国、県及びその他関係機関と協力しつつ、特殊標章等及び赤十字標章等の意義及びその使用に当たっての濫用防止について、教育や学習の場などの様々な機会を通じて啓発に努める。